

指定管理者に関するモニタリングシート

黄色のセルを施設担当課が記入

1 施設の概要

(モニタリング実施年度: 平成 29 年度)

施設の名称	市民プラザ(日下・四条・中鴻池・若江岩田駅前・楠根・布施駅前・近江堂)	指定期間	27年度～	31年度	
		指定の方法	複数施設を一括指定管理		
施設所管課	協働のまちづくり部 市民協働室	連絡先	06-4309-3319(内線:2654)		
設置目的	地域の特性を生かしながら、本市と市民が協働してきめこまやかなまちづくりを推進し、地域活動の活性化と市民サービスの向上を図るため設置。				
施設内容・業務内容等	市民自らの活動の場を提供し、地域の特性を生かした個性豊かなまちづくりを推進する。施設の維持管理と貸室等施設利用。				
指定管理者	株式会社ビケンテクノ	連絡先	06-6380-2141(代表)		
人員体制	正規職員	23	人	パート・アルバイト	38
				その他	0
					人

2 管理運営状況等

年度	実績			今年度(予算)	次年度(見込)
	平成 26 年度	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度
管理形態	指定管理	指定管理	指定管理	指定管理	指定管理
供用(開館)日数	335or336	335or336	335or336	335or336	335or336
指定管理委託料(千円)	267,002	255,431	258,316	255,789	257,012
利用状況指標	1 利用件数(件)	33,116	34,907	34,766	補足説明
	2 利用人数(人)	453,780	491,126	485,308	補足説明

3 モニタリングの総括

「個別評価」(自動表示) : S=チェック項目が全て○、A=×がなく「得点」が中間点以上、
 B=×がなく中間点未満あるいは×が1個で「得点」が中間点以上、C=×が2個以上。
 「最終評価」(任意決定) : 個別の評価結果を踏まえて、評価者の裁量で決定する。

モニタリングの観点	施設担当課のモニタリング	
	個別評価 S A B C	評価できる点や要改善事項
A 行政視点 施設の設置目的が達成でき、事業の継続性が期待されるとともに、市民の安全の確保が図られているか？	S	地域の特性を生かしたまちづくり活動をより活性化する為、市民サービス向上の為の手法・手段を考え実行されている。
B 管理・運営能力 人員・予算等の資源を管理し、快適に施設や設備等を利用できる環境を整備しているか？	S	施設の管理運営に必要な人員や事業計画、マニュアルが整備されている。また剪定や清掃など、常に清潔で利用者に使いやすい施設として運営されている。
C サービス 平等な利用の確保及びサービス向上が図られているか？	A	指定管理者が施設予約状況を確認できるウェブサイトを立ち上げ、運営を行ったり、リーフレットを作成し、利用者への情報提供を行うことで、施設の利用促進に努めている。
D 市民視点 市民の声が反映される管理・運営が行われているか？	A	施設や備品に対して、利用者から意見があれば、適宜対応をしている。また、意見箱を設置するとともに、施設別のアンケートも実施しており、利用者が意見を伝える仕組みがある。
E 効果・効率性 施設の効果を最大限発揮しようとするとともに、管理経費の縮減が図られているか？	A	一つの施設で起きた事象については、他の施設でも検討しており、施設間の連携がとれている。また夏場や冬場には節電を行い、経費の削減に取り組んでいる。
F 法令等遵守 法令や各種規則等を理解し、遵守することで、社会的責任を果たしているか？	A	防火管理者や防災管理者など法令で定められた職員を適切に配置している。また、廃棄物の分別やリサイクルボックスの設置など環境に配慮した取り組みが実施されている。
課題への対応 今後の取組	最終評価 (任意設定) A	まちづくり活動をしている方が使いやすい施設として適切に管理運営が行われている一方で、前年に比べて利用者数・利用件数が微減傾向にある。今後も指定管理者と連携を図りながら、利用者のニーズに合致した管理運営を行っていく。